

訓練概要

1. 日時 平成26年8月30日(土)
9:00頃～15:00頃(一部 12時頃まで)
※訓練全体 6:00～21:00頃
2. 会場 大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、
各業界団体本部、DMAT事務局
3. 想定 南海トラフ大地震
4. 被害想定 大分県、宮崎県、鹿児島県で甚大な被害
沿岸部では津波も発生
5. 訓練目的 南海トラフ大地震を想定して行われる広域医療搬送訓練において、DMAT事務局と関連業界団体が連携してDMAT活動のための必要物資や移動手段・輸送手段等を確保する。また、DMATと関連業界団体が連携訓練を実施することで、災害時における相互協力の円滑化を図ることを目的とする。なお、今回の訓練において、情報収集及び情報伝達が正しく行われるか検証を行う。

連携訓練を実施する業界団体等

- ①日本医薬品卸売業連合会(各県協会)
- ②日本医療機器販売業協会(各県協会)
- ③日本産業・医療ガス協会(各県協会)
- ④日本福祉タクシー協会
- ⑤在宅酸素業者
- ⑥ジャパンメディカルパートナーズ
- ⑦全日本トラック協会
- ⑧各県タクシー協会(連携訓練はなし)

訓練内容1（協定有りの場合）

1. 災害対応の体制確立と被災地内の情報収集

①各協会は災害対策本部を立ち上げる。

②各協会は、各県協会の活動状況を情報収集する。

なお、活動状況の確認は随時行う。

※各協会の活動は各協会の災害対応マニュアルに沿った本部活動をお願いします。（仮想でも結構です。）

《情報の流れの例》

各県からの支援要請

各県調整本部 ⇒ 各県（地域本部）関係業界

各業界本部への活動状況報告

被災県関係業界 ⇒ 全国（地域）関係業界

※報告がない場合は各県（地域本部）協会へ問い合わせる

訓練内容2(協定有りの場合)

2. DMAT事務局との情報共有

- ①DMAT事務局と関係業界本部の支援体制を共有する
- ②定期的な情報共有等、連携体制を確立する

《共有する情報の例》

災害対策本部の連絡体制及び活動状況

各県関係業界(DMAT)の連絡体制と活動状況

被災地内の被災状況

被災地内(病院等)からの支援要請等の情報

その他関係機関の活動状況等、連携に必要な情報

(輸送ルートや輸送手段など)

※実災害の時に想定される病院(訓練に参加していない)や市町村など自治体からある支援要請をアドリブで入れて頂いても結構です。

訓練内容3

3. 被災地内で調達できない必要物資等の確保

① 関係業界と協定が無い場合の必要物資等の確保

被災県(調整本部)からDMAT事務局への支援要請に基づき、各関係業界と連携して必要物資等を確保する。

《今回の訓練で実施する物資等》

患者移送手段、DMATの移動手段(レンタカー)

酸素濃縮器、電源車、燃料(ガソリン)、輸送手段

② 被災地外からの支援が必要な物資等の確保(協定有りの場合)

被災県(調整本部)からDMAT事務局への支援要請に基づき、各関係業界本部と連携して不足物資を域外から支援するための連絡調整を行う

※搬入手段と搬入ルート確保(受入れ場所、担当窓口等)

4. 必要資機材の変化に対する対応

今後の支援について協議する。(急性期→慢性期を想定)

訓練概要と訓練当日の連絡先

厚生労働省DMAT事務局

業界団体名	訓練項目	県との協定	被災地内の県協会	被災地内の活動場所等	DMAT事務局との連絡窓口	DMAT事務局との連携訓練
一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会	医薬品の確保	有	大分県 宮崎県 鹿児島県 熊本県	同左	企画調査部長 安原賢一	活動状況の情報共有及び被災地外からの支援調整
一般社団法人 日本医療機器販売業協会	医療資機材の確保	有	大分県 宮崎県 鹿児島県 熊本県	同左	専務理事 関根 事務局長 田中	活動状況の情報共有及び被災地外からの支援調整
一般社団法人 日本産業・医療ガス協会	酸素ポンプの確保 液体酸素の確保	有	九州地域本部 (大分県、宮崎県 鹿児島県、熊本県)	同左	常務執行役員 福盛	活動状況の情報共有及び被災地外からの支援調整
NPO法人 日本福祉タクシー協会	患者搬送手段の確保	無	大分県 宮崎県 鹿児島県	同左	田中会長	支援要請及び連絡調整
在宅酸素業者	酸素濃縮装置の確保 (SCU)	無		大分スポーツ公園 新田原基地	在宅医療営業企画部 部長 富森 浩二	支援要請及び連絡調整
ジャパンメディカルパートナーズ (JMP・伊藤忠商事)	①電源車両の確保 ②衛星回線の確保 ③レンタカーの確保 ④燃料の確保	無		①大分スポーツ公園 ②鹿児島県 ③熊本県 ④大分県	①HCT 斉藤 HCT 東山 ②伊藤忠商事株 松本 ③伊藤忠商事株 ④ 竹内 千寿子	支援要請及び連絡調整
全国トラック協会	医療機器の運搬手段の確保	無		大分スポーツ公園及び新田原基地への酸素濃縮機の搬送	常務理事 齋藤 直也	支援要請及び連絡調整 被災地外からの支援調整
全国ハイヤー・タクシー連合会 ※連携訓練はなし	DMATの移動手段の確保	無	大分県 宮崎県 鹿児島県	同左		

平成26年度 関係業界団体との連携(広域医療搬送訓練) 時系列

時刻		6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
全 体	緊对本部		緊急災害対策本部設置		広域医療搬送計画の策定	← SCU運営訓練 →						
	県対策本部		各県災害対策本部設置	広域医療搬送実施の要請		SCU設置開始(空港・運動公園)	要請(医薬品・医療機器・医療ガス)	各県関係業界協定に基づく支援				
DMAT事務局 (DMAT)	DMAT事務局		緊急災害対策本部参加	院(DMAT所属病院参加)	患者移送手段の確保 酸素濃縮器の確保 電源車の確保 衛星回線の確保 輸送手段の確保	A・大幸府SA (熊本空港・山江S)	ロジスティック ス拠点設置	燃料の確保(ガソリン) SCU用酸素ポンプの確保	レンタカーの確保	被災地外からの必要物資の支援にかかる連絡調整		
			← 被災地内の情報収集及び関係業界との情報共有 →									
関連 業界	医薬品・医療機器・医療ガス(協定有り)				災害対策本部設置	DMAT事務局との連絡体制の確立及び情報共有	DMAT事務局との活動状況の情報共有	SCU用酸素ポンプの確保		被災地外からの必要物資の支援にかかる連絡調整	DMAT事務局との活動状況の情報共有と今後の対応の確認	
	患者移送・輸送・その他(協定なし)				患者移送手段の確保 酸素濃縮器の確保 電源車の確保 衛星回線の確保 輸送手段の確保		燃料の確保(ガソリン) レンタカーの確保		被災地外からの必要物資の支援にかかる連絡調整(輸送手段)			
		← 被災地内の情報収集及びDMAT事務局との情報共有 →										

イメージ図1:DMATロジスティックチーム等々の活動
 【指揮下のDMATのロジスティクス(DMATの活動に関わる通信、移動手段、医薬品、生活手段等の確保)】

